

東京大空襲から65年目 **孤児の御霊供養し平和祈る**

上野駅地下道で豊村さん◇引揚者と孤児の援護活動に尽力

本市宮前町の豊村政吉さん(82)が3月10日、東京・上野駅の地下道で、終戦直後、戦火で焼け出されて孤児となり栄養失調などで亡くなった孤児たちの供養の集いを営みました。

◇ ◇

豊村さんは、戦後の混乱期、上野で路頭に迷っていた孤児たちを鷹巣に連れ帰り世話をする活動をしていました。孤児が最も多く生まれることとなった1945年3月10日の東京大空襲から65年目にあたるこの日を一つの節目として、孤児や当時援護活動に関わった人たちに呼びかけて開いたものです。



東京大空襲から65年目の3月10日、上野駅の地下道で亡くなった戦災孤児たちの供養の集いを開いた豊村政吉さん(右から3人目)

上野駅では、当時孤児たちであふれかえった地下道入り口付近に供物を添え、「多くの孤児たちの御霊を安らかに、永遠の平和をお祈りいたします」と追悼文を読み上げました。

■路頭に迷う子どもたちを秋田に

豊村さんは終戦後兵役を終えるとふるさとの旧下大野村(後の合川町)に戻り郵便局に勤めますが、沖繩に出征した兄の消息を尋ねるため退職します。半年後に兄の戦死を知ることになりますが、捜索の過程で復員兵や旧植民地からの引き揚げ者の帰還を支援する思いが募り、



孤児たちと豊村さん。消防器具置き場の2階を戦災孤児の家として間借りしていました。

「在外父兄救出学生同盟」の一員となって援護活動に従事します。

昭和21年には同連盟の支援団体「引揚援護大館学生青年同盟」を立ち上げ、県北の旧制中学5校の生徒とともに活動を展開します。鷹ノ巣駅前などでの案内のほか、引き揚げ港、たつた京都・舞鶴港や函館港に県の担当者とともに赴き、秋田出身者を列車に乗せて引き揚げ者の世話をしました。特に舞鶴には昭和36年に集団引き揚げが終わるまで何度となく足を運びました。

舞鶴からの帰路、降り立った上野駅周辺は焼け野原でした。東京大空襲などで親を失い引き取り手がなくなつた戦災孤児たちがあふれかえっていました。

惨状を見るに見かね、「ごはん食べたい」「お金ちょうだい」と寄ってくる子どもたちに「秋田にこないか。秋田にいれば銀シャリ(白米)がたくさん食べられるぞ」と声をかけたのが活動の始まりでした。その後も上野に立ち寄るたびになつてくる孤児は増え、子どもたちを秋田に連れ帰りました。

■世話した孤児延べ300人以上

「戦災孤児の家」として子どもたちの安住の地となつたのは、当時鷹巣町から無償で間借りさせてもらっていた消防器具置き場の2階。現

在の秋田銀行鷹巣支店の場所になりました。多い時で10人ほどが住みましたが、入れ替わりも激しく一週間ほどどこかへ行ってしまいう子が多かつたそうです。その後、町が町営住宅として建ててくれた木造平屋建ての「少年の家」に移ります。

米は農家から分けてもらい、ダイコンやハクサイを畑で作りました。生活費は子どもたちが靴磨きで稼いだほか、学生や青年会、婦人会などが街頭募金で集めた寄付金を充てました。やがて妻キクさんと印刷会社を興しその収入もつぎ込みました。

「けんかや万引き、窃盗で学校や警察から呼び出されたりすることもしばしばだった。しかし、夜中に「母さん」とうなされて叫ぶ子どもたちを叱ることはできず、仲良く暮らそうと諭すことしかできなかった」とその頃のことを振り返ります。

その後、子どもたちは就職や引き取られて最後の一人が巣立ったのは昭和35年頃のことでした。引き揚げ孤児を含め、世話した子どもの数は300人を越えていました。

豊村さんは「誰もが貧しく、せいっぱい生きていた。しかし、困っていると誰かが手を差し伸べてくれたいい時代だった。孤児や難民を生み出すような戦争は二度と起こしてはならない」と話していました。

地域活動の拠点施設完成を喜び合う

浦田交流センター・今泉交流センターが完成竣工

昨年から市が建設を進めていた浦田交流センターと今泉交流センターの竣工式が3月上旬に行われ、地区住民が真新しい交流施設の完成を喜び合いました。

いずれも、地域の木材利用及び木材産業体制の整備促進を図ることを目的とした、国の森林・林業・木材産業、つくり支援交付金を活用し、秋田の木・利用促進木造公共施設等整備事業として建設されました。

施設は木造平屋建てで浦田交流センターは延べ床面積が301.96㎡。今泉交流センターは264.99㎡。大ホールのほか、調理器具を備えた実習室や研修室を備えています。



浦田交流センター



今泉交流センター



▲浦田と今泉の地域活動の拠点となる交流センター。入口にはPR看板も設置されました

市長ダイアリー

◇2月16日～3月15日

- 2月16日(火)▽市議会議員全員協議会(本庁舎)▽定例記者会見(同)
- 2月17日(水)▽北秋田市上小阿仁村病院組合正副管理者会議(公立米内沢総合病院)▽公立米内沢総合病院労働組合団体交渉(同)
- 2月23日(火)▽市議会3月定例会本会議初日(議事堂)
- 2月25日(木)▽市議会3月定例会本会議一般質問(同)▽北秋田市議会議員全員協議会(本庁舎)
- 2月27日(土)▽北秋田市体育協会スポーツ表彰式(市文化会館)
- 3月1日(月)▽鷹巣農林高校卒業式
- 3月2日(火)▽鷹巣高校卒業式▽佐藤利子氏「家の光」体験発表全国大会最優秀受賞報告(本庁舎)
- 3月3日(水)▽台川高校卒業式▽第6回営農生産者大会(サンシャインあいかわ)
- 3月4日(木)▽大館北鹿地区自衛隊入隊予定者激励会(大館市)
- 3月5日(金)▽市議会3月定例会本会議最終日(議事堂)
- 3月6日(土)▽北秋田市上小阿仁村病院組合定例議会(公立米内沢総合病院)▽浦田交流センター竣工式(同センター)
- 3月7日(日)▽鷹巣中学校卒業式▽今泉交流センター竣工式(同センター)
- 3月9日(火)▽秋田県地域医療対策協議会(秋田市)
- 3月10日(水)▽県立北欧の杜公園運営協議会(同公園事務所)
- 3月11日(木)▽鷹巣技能組合全国建築技能大会受賞報告(本庁舎)
- ▽北秋田市誘致企業懇談会(サンシャインあいかわ)
- 3月12日(金)▽鷹巣西小学校卒業式
- 3月14日(日)▽北秋田市民病院竣工式典、祝賀会(北秋田市民病院、ホテル松鶴)